

新入社員紹介

結婚報告

総務部 平川 雅子



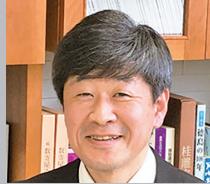
入社して約1年が経ちました。
まだまだ分からぬ事ばかりですが、頑張りますのでよろしくお願いいたします。

総務部 山下 沙千恵



一日も早く仕事を覚えて、お役に立てる
よう努めたいと思っております。
よろしくお願い致します。

総務部課長 宇山 淳一



当社の目指すところである「喜びと
感動を与える会社」の一助となる
よう頑張ってまいります。皆さん
とお会いする機会は少ないかもしれません
が、イベントなどでお会いさ
せて頂く際は宜しくお願いします。

社内 イベント情報

4月29日 年次計画発表会

5月30・31日 森長工務店社員旅行

6月26日 安全大会

7月17日 納涼祭

9月1日 防災訓練

9月12日 森長工務店安全衛生協力会ボウリング大会



編集後記

MORINAGA PRESS第19号編集にあたり、ご協力並びにご支援いただきました皆様へ感謝申し上げます。

新型コロナウイルスによる影響が拡大しつつあります。電車内でも約9割以上の方がマスクをされています。マスクをしていても電車内で少しでも咳が出ると 冷ややかな視線を送られ、咳一つするのも気を使います…。

現場でも中国生産による内装材等の生産遅延が発生する恐れがあり、工期にも影響が出てきそうです。今号が皆様のお手元に届きます頃には少しでも終息に向かっているよう願うばかりです。皆様どうぞお身体にご自愛くださいませ。(編集担当:営業部)

株式会社 森長工務店

〒535-0003

大阪市旭区中宮 1-1-11

TEL06-6952-3331

FAX06-6953-5631

www.morinaga-net.co.jp

竣工だより

工事部 山崎主任



(一言コメント)
私事で恐縮ですが、この度、結婚することになりました。
今後は、仕事と家庭を両立できるよう精進して参ります。
今後とも、ご指導・ご鞭撻のほど宜しくお願い致します!

出産報告

取締役 森長社長室長

第一子
舜(きよし)くんご誕生!



(一言コメント)
守るものが増えました。さらに精進して参ります。

T社尼崎市金楽寺町増築工事



設 計 者: 自社
完 成 日: 2020年2月18日
構 造・規 模: S造・3階、延床面積: 1,768.92m²

(仮称)川西認定こども園整備工事



設 計 者: 株式会社三弘建築事務所
完 成 日: 2020年3月16日
構 造・規 模: S造・3階、延床面積: 1,275.89m²

(仮称)モルセラ保育園新築工事



設 計 者: 株式会社藤田建築設計事務所
完 成 日: 2019年9月27日
構 造・規 模: RC造・2階、延床面積: 660.81m²

進行中現場

- 淀川中学校増築その他工事
- 新生江住宅3号館建設工事
- 中央区安堂寺町マンション新築工事
- 大阪信用保証協会堺支店新築工事
- 新町マンション新築工事
- 東淀中学校増築その他工事
- 三国南住宅1号館建設工事

(仮称)港区市岡元町3丁目
ワンルームマンション新築工事



第 19 号
2020年 4月

森長工務店の旬の
情報を届けます。



家郷の訓

それは幸福とはいかなるものであるかということ
が不知不識のうちに村人には感得できていたから
である。本来幸福とは単に産を成し名を成すことでは
はなかった。祖先の祭祀をあつくし、祖先の意志を
帶し、村民一同が同様の生活と感情に生きて、孤独
を感じないことである。われわれの周囲には生活と
感情を一にする多くの仲間がいるということの自覚
は、その者をして何よりも心安らしめたのである。
そして喜びを分かち、楽しみを共にする大勢のある
ことによって、その生活感情は豊かになった。悲しみ
の中にも心安さを持ち、苦しみの中にも絶望を感じ
しめなかつたのは集団生活のお陰であった。

(宮本常一「家郷の訓」)

戦前まで日本人のほとんどは農民であり、宮本常
一が書いているような村落共同体に身を置いていま
した。確かにそれは、ある意味窮屈で自由の少ない
生活であったかもしれません。しかし、宮本が言っ
ているように、それは喜び、楽しみ、悲しみ、苦しみを
共にする大勢があることによって、孤独や孤立のな
い生活感情豊かな生活であったろうと思います。

戦後の高度経済成長を経て、日本人はそれまでの

巻頭メッセージ P.1

「営業アシスタントインタビュー」 P.2

お客様訪問・トピックス P.3

竣工だより・進行中現場
イベント情報・その他 P.4

農村共同体を失いました。それでもまだ、高度経済
成長期には企業がその代役を務めていましたが、バ
ブル崩壊とグローバル化によって、日本人はすっかり
心の拠り所を失ってしまったように思えます。その
対価として、生産性が高まり日本の国力が増大した
のであればまだしも、それとは反対の現象ばかりが
目に付くように思えるのはなぜでしょうか。

人を孤立させ、孤独にするような制度や仕組み
が、生産性を上げたり組織を強くするようには、私に
は思えません。企業経営に厳しさが必要であるのは
もちろんですが、「生活と感情を一にするような仲間
がいる」会社こそが、厳しい中でも、人の心を穏やか
にし、人を育て、生活を豊かにできるのではないか。
そのように思うのです。



代表取締役 森 長 敬

お客様訪問



サービス付高齢者向け住宅 サニードリーム
施設長 吉川 靖枝様

営業アシスタントインタビュー ～当社初の営業アシスタント～

— 今回は、営業部初の女性社員であり、当社初の営業アシスタントとして活躍中の村井さんにインタビューさせていただきます。それではまず入社してからを振り返っての感想をお願いします。

村井 私は、森長工務店に入社して三年になります。実は、一度応募して書類選考で落選しているんです(笑)。それでも諦めきれず、再度募集があった時にもう一度チャレンジし入社する事ができました。営業さんはお施主様に建物の提案をする際に図面だけではなく、より建物全体のイメージが湧きやすくなるようにパースも一緒にご提案しています。そのパースを作成するのが営業事務としての主な業務です。



営業部 村井 沙織

— 入社前につののような事があつたのですね。配属先の営業部では唯一の女性社員ですが、営業部の雰囲気はいかがですか?

村井 前職でも営業事務をしていましたので男性の中で働く事には慣れていきました。営業さんは、個性的な人が多いと他部署の人からもたまに聞きますが、実際は優しく穏やかな方ばかりで雰囲気はほのぼのしています。年上の方ばかりで可愛がつてもらつていて、社内全体の雰囲気もワンフロアという事もあり、社長や役職のある方とも距離が近く初めはとても緊張しました。今では、他部署の方とも常に交流でき、お互いにどんな仕事をしているのかが分かるというのは、一体感にも繋がり安心できる環境だと思います。周りの方からは、楽しそうに仕事をしているね、と言われています(笑)。

— 楽しく仕事をする秘訣や意識している事があればお聞かせ下さい。

村井 営業部は私を含めて五人という少人数ですが、だからこそどんな細かな事にも気が付きます。気付いた事に関しては、声掛けを積極的にするようになっています。私自身もコミュニケーションが不足すると楽しく仕事ができないと思っています。日頃から積極的にコミュニケーションを取っているのが、楽しく仕事をして

いるように見えるのだと思います。

— それでは、特に思い出に残っている案件はありますか?

村井 どの案件もパースを作成しながら想い入れも強くなるので一つに絞るのは難しいですね。強いてあげれば、コンペの案件です。私が作成したパース(※1)も決めてとなり受注が決まりました、と営業さんから仰っていました。その案件は、私も初めての3Dアニメーションでした。ソフトも新しく導入していただき正直プレッシャーもありましたが、コンペでも披



(※1)

— 自分の業務が受注にも影響を与えるとなるとやりがいにも繋がりそうでですね。それでは最後に、今後どのような社員になりたいかをお聞かせ下さい。

村井 先日、自分と同じような建築パースを作成されている方達とお会いする機会がありました。その方達は、キャリアが長いこともあり、素晴らしいパースを描かれます。私ももう



某保育園で提出したトイレのパース

露する事ができ、しかもお施主様にまで評価して頂いた事がとても嬉しかったです。しかもそれを社内で評価いただき、優秀社員賞をいただいたこともとても嬉しかったです。

— 今後の益々の活躍を楽しみにしています。本日はインタビューへのご協力ありがとうございました。

と努力が必要だ、とかなり刺激を受けました。ですから、今後の目標は、その方達のように、お施主様が持つておられる建物のイメージをより明確に引き出せるようなデザインセンスとパースの腕前を身に着けることです。そしてもう一つの目標は、五年以内に最優秀社員賞を受賞できるぐらいの活躍をすることです。

— 今後の益々の活躍を楽しみにしています。本日はインタビューへのご協力ありがとうございました。

トピックス 「BCPツール 「安否確認サービス」新規導入!

昨今の自然災害の増加に伴い、企業も災害発生時の事業継続対策(BCP)が責務として求められるようになりました。

当社でも従来より策定しておりましたが、より迅速で確実な連絡体制を構築するために、新たに「安否確認サービス」を導入することに致しました。そして、それに伴いBCPの趣旨にご賛同いただける協力業者向けの説明会も開催致しました。従来の電話による音声通信による連絡体制では、スピード・容量的に限界がありました。この点、新システムでは、災害発生時に自動で複数の端末に連絡が送信され、その後のやり取りもオンラインで出来ますので、各段に迅速な災害対応が可能となります。

今後とも、お客様・関係者の皆様へのサービス向上に努めて参りますので、一層のご支援ご愛顧をお願いします。



当社は、昭和五十三年頃から、吹田地区の都市開発の流れの中、マンションの賃貸を進めてまいりました。近年、高齢化により、賃貸物件に対するニーズの変化の中、「高齢者向けの賃貸事業の必然性」を感じ、「サービス付き高齢者向け住宅」の建築、運営を検討していた所、設計事務所のアドバイスにより、森長さんにお付き合いすることになりました。

森長さんは、社風の伝統によるものと思いますが、丁寧な対応、親切な心配り等を体感し、森長さんに施工して頂き、感謝しております。

また、森長さんの社会貢献に対する姿勢に賛同しています。近年の台風、地震等の自然災害に對して修繕にも迅速に対応しております。

特に、感銘を受けている点は、従業員に対する「人材育成」や「共同体の相互扶助」に努めていることが窺い取れる点です。

森長さんは、社会貢献に對する姿勢に賛同しています。近年の台風、地震等の自然災害に對して修繕にも迅速に対応しております。

に、今後の事業展開の上でも、是非、森長さんに協力してもらいたいと思っています。